

寄付の方法

- 1) 所定の振込用紙で振込できます。
振込後に、事務局にメールか電話でお知らせください。
- 2) 期間中はHPから
クレジット決済で寄付
できます。
- 3) 期間中は事務局または各団体に直接
現金をご持参いただくこともできます。

北三陸じもっと基金運営委員会

基金の運営は、久慈地域で活動する NPO 法人、地域づくり活動団体、非営利団体、金融機関、地域住民、行政(久慈市・洋野町・野田村・普代村・岩手県)などを委員とした運営委員会を設置し、基金の透明性を確保し、円滑かつ公正な運用をします。

運営委員会では、寄付の募集、広報・プロモーション、情報公開、適切な助成などのための費用として、寄付金の25%を使わせていただきます。どうぞご理解ください。寄付金の使途については基金のHP、成果報告会、各団体の情報発信ツールなどで公開、報告いたします。

寄付金控除について北三陸じもっと基金への寄付は、寄付金控除の対象となりません。

振込による寄付は、
下記の口座にお願いします。
振込後は氏名・住所などを事務局に
電話かメールでお知らせ願います。

金融機関名	盛岡信用金庫
支店名	久慈支店
口座種類	普通
口座番号	2 3 3 2 4 8
口座名	北三陸じもっと基金

※共感寄付専用口座
※岩手県内の盛岡信用金庫窓口での
振り込みは手数料無料です

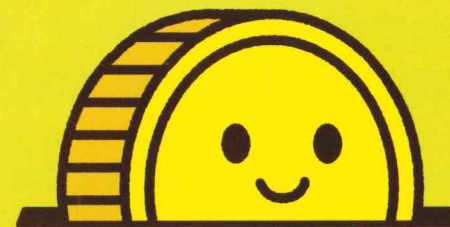
金融機関名	ゆうちょ銀行
口座記号番号	02200-7-120736
口座名	北三陸じもっと基金

※ゆうちょ銀行から振込み場合



お問い合わせ・北三陸じもっと基金事務局
(特定非営利活動法人 やませデザイン会議内)
<http://ji-motto.com> mail: info@ji-motto.com
〒028-0051 岩手県久慈市川崎町 13-1
tel:0194-61-3229 fax:0194-61-3230

じもとに
ポン!



北三陸
じもっと
基金

第7回 共感寄付のご案内

活動を応援してほしい地元の団体が
年1回、約4ヶ月間、寄付をお願いします。
あなたが共感する活動を見つけてください!

1口1,000円から寄付できます。

久慈市・洋野町・野田村・普代村



あなたはどの活動に共感しますか？
地元の思いを地元の人みんなで支えましょう！
一口 1,000円からの応援を、
よろしくお願いします！

募集期間 2022年4月29日(金)～2022年8月20日(土)

喫茶店の空き店舗を活用して、若者の 起業を応援する事業を始めたい！

OLD NEWは15年前に閉店した喫茶店「ユベントス」の空き店舗を活用して新たな事業を始めたいと考えている、若者3人のグループです。「ユベントス」一階をカフェに、二階をイベントスペースにし、同世代の起業を応援したいと思っています。ご寄付がいただけたら、「ユベントス」のリノベーション、特に壁を自分たちで塗る費用に使いたいです。どうかよろしくお願いします。

縁カフェ「てとりん」で認知症講座を 開いて、正しい知識を普及啓発したい！

元気でらす縁は、地域の方々が安心して暮らせるよう、保健、医療、福祉の分野で活動しています。今年のテーマは認知症です。縁カフェ「てとりん」で認知症講座を開いて、認知症に対する正しい知識の普及啓発と支援者の育成を行うとともに、認知症本人や家族のための居場所づくりを行いたいです。ご寄付は講座の開催費用に充てます。みなさまどうか今年もよろしくお願いします。

アレルギー児の誤食防止のマニュアル を作成したい！

アレルギーケア、くじは食物アレルギーの啓蒙活動をする団体です。今年は久慈管内の小中学校の給食について、誤食防止のマニュアルを作りたいと思います。給食献立表の成分のチェックは、今は各担当者が手探りでを行っています。マニュアルがあれば、ヒューマンエラーを減らすことができます。いただいたご寄付は会議費や印刷費に充てる予定です。今年もどうぞよろしくお願いします。

7-1

目標 150口
15万円

馬内広斗

OLD NEW

久慈市



7-2

目標 150口
15万円

根井明美

NPO法人
元気でらす縁(えん)

久慈市



7-3

目標 100口
10万円

日當ます美

アレルギーケア、くじ

久慈市



7-4

目標 200口
20万円

松川美穂子

足湯 & café
たいようのいちこ
野田村



大豆の育成、収穫、調理を通じて郷土食 への関心を高め、郷土愛を育みたい！

たいようのいちこは、食と健康を通じて、子供からお年寄りまで交流できる居場所になることを目指しています。今回私たちは、親子で大豆を育て、収穫し、豆腐やゆばなどの郷土料理を作る、その一連の体験を通して、郷土愛を育む取り組みをしたいと思います。ご寄付は指導者への謝金、大豆の種苗代や肥料代、試食会の経費などに使います。どうかよろしくお願いします！

7-5

目標 200口
20万円

澤里泰一

NPO法人
なんぶ

洋野町



みんなでフライドポテトを作って、 地域のイベントで売りたい！

なんぶは、障がいを持つ人が、自立して社会生活を営めるように支援する団体です。今年、なんぶは自分たちでフライドポテトを作って、べっぴん夜市など地域のイベントへの参加を目指します。ポテトを揚げるフライヤー、そして保温器をご寄付で用意できればありがたいです。たくさん売れば、障がいを持つスタッフの工賃アップにも繋がります。この小さな挑戦をどうかよろしくお願いします。

7-6

目標 200口
20万円

柏木貴美子

NPO法人
風花

野田村



新しい焙煎機でおいしいコーヒーを 淹れて、カフェの売上をふやしたい！

風花は、障がいを持つ人々を支援する団体です。今年1月、風花はRokkaというカフェを併設した事業所を開設しました。もしご寄付がいただけたら、このカフェでお客さまにおいしいコーヒーを楽しんでいただくために、600gの焙煎ができる焙煎機を用意したいと思っています。注文が増えれば、障がいを持つカフェスタッフの工賃アップに繋がります。今年も風花をどうかよろしくお願いします。

7-7

目標 150口
15万円

関合征子

NPO法人
サロンたぐきり

久慈市



平均年齢73歳、コロナに負けず 活動のオンライン化を目指したい！

サロンたぐきりは、傾聴活動を中心として、市民のニーズに沿って地域の福祉向上、自殺予防に取り組んできました。この数年のコロナ禍で会議やセミナーのオンライン化が急増していますが、うまく対応できていません。ご寄付があれば、新しいプロジェクター、カメラ、ヘッドセットを用意して、安心して活動を継続できるようにしたいと願っています。どうかみなさま、よろしくお願いします。